

紅葉

秋になると、塩原の山腹は 20 種類以上の木々の鮮やかな色で輝く。暖かい季節には、すべての植物が大量の葉緑素を生成する。葉緑素は、光合成に必要な緑色の色素で、植物は光合成によって太陽光を食料に変える。葉は赤や黄色などの他の色素も生成するが、これらは春と夏の間は、葉緑素によって覆われている。日光が弱まり日が短くなると、葉緑素が分解され始め、秋の鮮やかな色が現れる。紅葉のタイミングとその彩度は、温度、光、水などのさまざまな環境要因によって決まる。